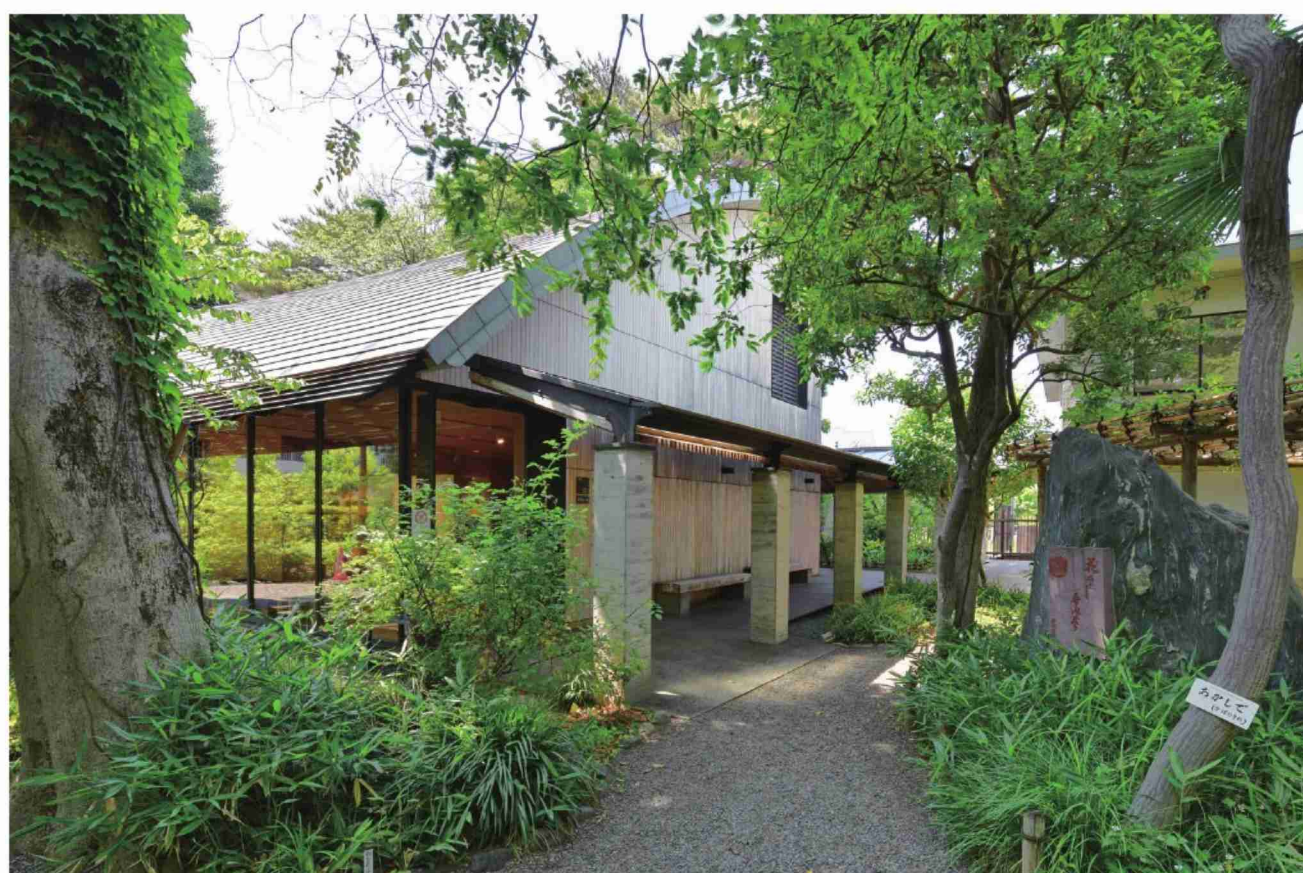


牧野記念庭園 記念館



記念館は、博士の遺品や関連資料を展示する施設で、博士が亡くなるまで暮らしていた邸宅の跡地に建てられました。現在の建物は、内藤廣氏の設計による2代目の記念館で、平成22年（2010年）8月にリニューアルオープンしました。館内の常設展示室では、解説パネル、博士愛用の採集道具や描画道具、博士の執筆した書物や描いた植物図などが展示されています。それらの見学により植物研究に一生を捧げた博士の姿をたどることができます。



胴乱と剪定ばさみ



顕微鏡



のの字印

館内の企画展示室では、年に3～4回、博士や植物に関する展示が行われます。令和4年（2022年）には博士生誕160年の特別展を、平成28年（2016年）には大泉転居90年の企画展を開催しました。博士の功績とともに、博士にならい植物のおもしろさや植物を学ぶ楽しさを伝えていきます。